

# JWA2023年度 9月 月例理事会 議事録

2023年9月21日（木） 19:00～20:30

インターネットを使用した会議システムは、出席者の映像と音声と同時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に、適時的確な意思表示が互いに出来る仕組みとなっていることが確認された。

開催地：東京都港区内 会議室 および オンライン

出席者： 会長：川添 雄彦

理事長：石原 智央

理事：国枝 信哉/豊岡 美枝/三澤 文良/宮野 幹弘

監事：帆足 明

事務局：永田 絹子(書記) 欠席

(敬称略 五十音順)

## 【報告】

### 1) 協賛の件報告

担当者からの報告書の確認

バナーに協賛会社様の名前が記載されていないので、ステッカーでも良いので今あるフラッグにつける事が良い

ステッカーを緊急に作り、バナーに張る

年間スポンサーはバナーのトップに記載すべき

スポゴミオーシャンイベントはメインスポンサーとして行っている。

新潟のイベントも協会のプロ選手を招待し、プロウインドサーファーが

チームリーダーとなり、イベントを盛り上げた。

協賛会社様からは来期も契約をして頂けるとの事。

契約期間は10月から9月まで。

他協賛会社様も来期契約をして頂ける方向で話は進めている。

協賛会社様の要望としては学生が就職して頂ける事を望んでいる

就職を探している学生も多くおり、話をする

他協賛会社様もスポンサーセールスに行く準備をしたい。

理事と帯同し近日中にセールスに伺う

JSAFの会長と川添会長が10月1日に対面する事になっている。

ウインドサーフィンの強化費をJWAに入れてもらうことはできないのか？

TOTO等の助成金で行われているので、できない。

アジア大会がまもなく行われる。国枠を取るにはこれが最大のチャンス

国別で4番以内に入らなければ、国枠取れない

JASFのオリンピック強化委員会が補欠選手を用意しておらず、今回は出場

選手がいない状況となっている。このことは大きなミスだと思う。  
4月のイエールが最終の予選となる。  
JSAFのオリンピック強化とJWAがリンクをしないといけない。  
JSAFのオリンピック強化の大失態だと思う。  
オリンピックに出場できないこととなると、JWAの責任にもなる。  
オリンピック強化の中に、JWAの関係者を入れるべき。  
12月にオリンピック強化スタッフが変わるため、その次のスタッフにはJWA  
の関係者をいれるようにすすめる  
小菅国際委員長も今後強化委員に参加する事となった。

- 2) IWTウエイブ大会の日程の件  
2月20日から25日で予定されている。昨年度同様のスポンサーで開催する  
予定。御前崎のワールドカップと横須賀ワールドカップをアピールできるよ  
うにしたい
- 3) JSAFレディース委員会の活動と研修について  
JWAとJSAFレディース委員会の情報、HPをQRコードで記載したチラシを委員  
会で作成し、蒲郡で開催されたプリンセスカップで事務局が配布した。  
女性リーダー・コーチアカデミー研修が軽井沢で開催され、豊岡理事が選考  
され参加してきた。  
女性がコーチやリーダーを目指すための講座参加費等はJSAFが支給  
いろいろな競技の方とコミュニケーションが取れ、とても有意義でした。
- 4) フリーペーパーへのWC掲載画像使用について、等  
JWAのページの記事内容としては、会員募集やユースの活動、JWAの取り組み  
などをメインに記載する。  
広報部会が受けて、そこで管理し進めるべき  
今回はムーブメント委員会の広報が動けないと判断  
まずは、委員会に行わせる事が成長させる事となる。  
ワールドカップの記事のため、写真が必要。  
昨年度のデータを使うか検討。  
実行委員会に確認する。

#### 【議 事】

- 1) 新組織図のHP上の公表について  
JWA HP内の組織体制の構成が変わっていない。  
総会時に承認された組織図がHPに掲載されていない。  
HPの組織図を変える

#### 【メールおよびSNS上での承認事項】

- 1) 7/29 御前崎倉庫修理の件  
倉庫内の必要でないものは破棄すべき

冬12月あたりに倉庫の整理を行う予定

- 2) 8/2 穴見賢太選手 JSAFナショナルコーチからの派遣推薦書の依頼
- 3) 9/4 協会ロゴ 新ロゴへの提案  
ロゴに関してはムーブメント委員会が3案から選ぶ事となっており、返答待ち。  
進行するように指示を出す。
- 4) 9/6 野口颯選手 派遣依頼書発行
- 5) 9/18 村岡滯選手 大学推薦書類 活動報告書における証明書発行

## その他

- ・ワールドカップ実行委員会の件  
若手を入れて行くことが必要  
次回はこの仕事は辞退したい。引き継ぐことは必要。  
協会の主たる事業としては、2つある。1つめとしては風無しイベントを開催。  
予定ではトーニングイベントを行う予定で、委員会と調整中  
金曜日に花火があるため、大会終了から花火までの間に、  
セイルに電飾をつけて、セイリングするイベントを開催する
- ・協会の保険について  
現状は約70万円ほど保険料を払っている。  
殆どが学生からの申請と聞いている。  
競技ルールを逸脱して破損させた場合は、認めるべきではない。  
保険が使用できるチェックリストをつくり、それを全てクリアしていないと  
使用できない事とする。  
理事メールで素案を回し、理事全体で意見を出し合い製作することが良い  
理事全員で参加して作ることが大切  
今月中に理事で案を作成し、早急に対応する  
保険会社、他の協会の既存である事例をもとに作ることが良い
- ・ワールドカップのポスターの配送の件  
ポスターを全国のショップに配布しようと考えている。  
関係者で配布し、ワールドカップの予算で配布する
- ・NTTとの事業予算について  
NTTから出ている金額の余剰金は収入ではなく、  
今後、海外選手を呼ぶための予算として使用していく予定。
- ・ワールドカップのアドバイザー契約予算について  
コラボティブパートナーとしての負担金で、  
余剰金が出た場合は収入とすることは問題ないことを税理士に確認済み。  
JWAが主催するイベント、大会において役員が収入を得ることがないように  
しっかりと管理すべき。
- ・ワールドカップにおけるBS松竹の取材  
取材は始まっており、国枝理事が対応している。  
番組として放送予定。できるだけ、JWAのアピールが出来るように動いている。

前回の放送の再生回数が大変多く、BS松竹の方も大変喜んでいた

・ワールドカップの出場枠について

スラローム委員会にどうするかを確認した。

答えとしてはワールドカップ実行委員会で決めることになった。

プロ最高の大会であり、本来はスラローム委員会等競技部門で考えて欲しい。

・水難事故に関する件

水難事故の事例のデータをためて、事例集をHPに作成する。

安全事項が全てにおいての優先事項となる。

安全委員会の委員長にまとめてもらうことをお願いする。

道具の壊れるタイミングやチェックの方法もHPに記載することも必要

携帯、アップルウォッチなどは携帯することが必然

今後協会として、セーフティネットをつくる事業を進めていく。

まずは、シートの切れそうな物を使用しない、ブームのチェック等

確実に自分で出来る事を行うように、HPにも記載することが必要

HPに安全についてのページを作り、会員にも周知していく事を行う。

・マウイ募金の件

マウイ募金はどうなってるのか？

ワールドカップ実行委員会とANAと共同で募金ページを作成し、進めている

ティアーズ、セブンシーズなどのショップと京急本社、羽田空港、横須賀市、

三浦市等に置いてある。大会が終わった後はどうなるのか？

大会が終わったらこの協働作業は終了となる。

それまでにできる限り、周知する

・次回理事会

ワールドカップ時に対面で行う

日程は11月11日（土）を第1候補とし、12日を第2候補とする

**インターネットを使用した会議システムによる理事会は終始異状なく終了した**

**議事録内容確認署名**

**JWA理事長（代表理事）：石原 智央**

**JWA 監 事：帆足 明**

**理事①：豊岡 美枝**

**理事②：三澤 文良**